

水虫・たむし治療薬 プテナフィン塩酸塩配合

殺菌力
かゆみ止め成分
抗菌成分

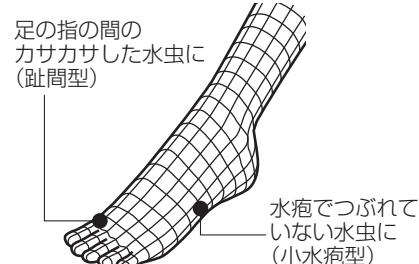
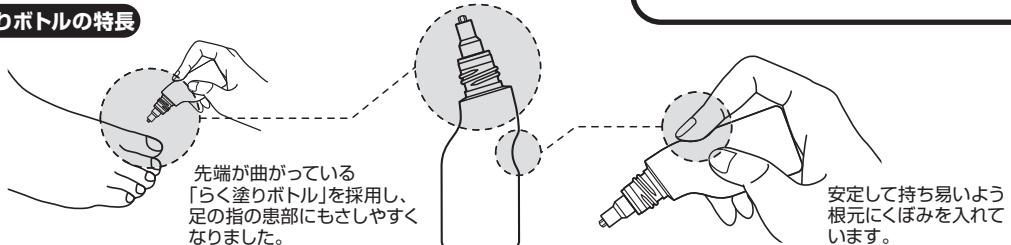
ブテナロックV α
液

- 水虫・たむしは、白癬菌というカビ(真菌)が皮ふ表面の角質層に寄生しておこる疾患です。
白癬菌が皮ふ表面の角質層等のケラチン質を侵すことによって激しいかゆみがおこります。
- ブテナロックV α 液は優れた効きめで水虫の原因菌(白癬菌)を殺菌する、水虫・たむし治療薬です。

商品の特長

優れた殺菌力「ブテナフィン塩酸塩」配合。かゆい水虫にも効く!

- 角質層によく浸透し、水虫の原因菌(白癬菌)を殺菌します。
- かゆみ止め成分「クロルフェニラミンマレイン酸塩」「ジブカイン塩酸塩」「クロタミトン」に加え、メントールのスープとした使用感でかゆみを抑えます。
- 抗菌成分「イソプロピルメチルフェノール」配合。
- 炎症をおさめる「グリチルレチン酸」配合。
- 皮ふ貯留性が優れている為、1日1回で効きます。
- らく塗りボトル採用。

ブテナロックV α 【液】の適応例
(その他の症状にも使えます)**らく塗りボトルの特長****⚠【使用上の注意】****☒ してはいけないこと** [守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。]

1. 次の人は使用しないでください。
本剤による過敏症状(発疹・発赤・かゆみ・浮腫等)を起こしたことがある人。
2. 次の部位には使用しないでください。
(1)目や目の周囲、粘膜(例えば口腔、鼻腔、涙管等)、陰のう、外陰部等。
(2)湿疹。
(3)湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。

相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師にご相談ください。
(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊娠又は妊娠していると思われる人。
(3)乳幼児。
(4)本人又は家族がアレルギー体質の人。
(5)薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(6)患部が顔面又は広範囲の人。
(7)患部が化膿している人。
(8)「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。)
2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師にご相談ください。
(1)使用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮 ふ	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、落屑、ただれ、水疱、亀裂

- (2)2週間位使用しても症状がよくならない場合、又、本剤の使用により症状が悪化した場合。

【効能・効果】 みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

【用法・用量】 1日1回、適量を患部に塗布してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (2)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (3)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (4)外用にのみ使用してください。

【成分・分量】 (1mL中)

成 分	含 量
ブテナфин塩酸塩	10mg
ジブカイン塩酸塩	2mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩	5mg
グリチルレチン酸	2mg
l-メントール	20mg
クロタミトン	10mg
イソプロピルメチルフェノール	3mg

添加物:エタノール、マクロゴール

〈成分に関連する注意〉

アルコールを含んでいますので、塗布時にしみることがあります。

液容器の使い方



- 使用前に、容器の先端を上に向けて、手の指で押して中の空気を抜いてください。(暑い時期には内圧が高まり、薬液が多くなることを防ぐためです。)
- 患部に使用する時は容器を下向き又は斜めにして、先端を患部に軽く押しかけて塗布してください。(先端を患部からはなしますと、薬液がでなくなります。)

保管及び取り扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない、涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。)
- (4)表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても開封後は品質保持の点からなるべく早く使用してください。
- (5)火気に近づけたり、火の中に入れたりしないでください。また、使用済みの容器は火中に投じないでください。
- (6)合成樹脂(スチロール等)を軟化したり、塗料を溶かしたりすることができますので、床や家具などにつかないようにしてください。

水虫治療の5ポイント

1 足が蒸れないように、ふだんから心がけましょう。 白癬菌は温度15°C以上、湿度70%以上になると増殖します。 常に蒸れを防ぎ、乾燥させることを心がけましょう。	A cartoon illustration of a foot character sweating, with steam rising from it.	4 症状がなくなっても、水虫薬は最低1ヶ月程度、塗り続けましょう。 1ヶ月以上。 症状がなくなっても、白癬菌の活動を抑えているにすぎないこともあります。根気よく継続して塗り続ける事が完治への道です。	A cartoon illustration of a foot character holding a bottle of medicine.
2 患部を清潔にしましょう。 毎日、石けんでよく洗うことが大切です。 1日1回の使用で効果のある商品ですが、患部を清潔にすること、長時間蒸れないように注意する、靴や靴下を不潔なままにしない(こまめに洗う)などの工夫が必要です。	A cartoon illustration of a foot character surrounded by soap bubbles.	5 ご家族に水虫の人がいたら、一緒に治療しましょう。 ご家族の方に水虫の人がいたら、うつります。 おかしいなと思ったら早めの治療を心がけましょう。	A cartoon illustration of two foot characters holding hands.
3 くすりは患部だけでなく、周囲まで広く、薄く塗りましょう。 白癬菌は症状が発生している範囲より広く寄生していることが多いので、薬剤を広めに塗布しましょう。			水虫の治療に向けて毎日のトータルフットケアが大切です。

▼本商品についてのお問い合わせは、お買い求めの薬局・薬店、又は下記の当社「お客様相談室」までお願い申し上げます。

製造販売元 **久光製薬株式会社**

〒841-0017 鳥栖市田代大官町408

お客様相談室：〒100-6221 東京都千代田区丸の内1-11-1

TEL 0120-133250 受付時間：9:00～12:00、13:00～17:50(土、日、祝日を除く)